



彩虹

誕生日おめでとう！

T.A さん (4月14日)

N.D さん (4月16日)

O.A さん (4月17日)

仙北市立生保内中学校

2年 学年通信

No. 4

令和5年4月10日

ゼロからのスタート

今が変わるチャンス！！

先月行われたWBCで日本代表として出場したアメリカメジャーリーグエンジェルスの大谷選手の活躍は素晴らしいものでした。最後のバッターを三振で抑えた場面は感動しました。MVPも獲得してすごい選手です。でも、それ以前にアメリカメジャーリーグヤンキースでプレーした松井秀喜という選手が大活躍していたことがあります。松井選手も素晴らしい成績を残していました。右上の言葉は、その松井選手の出身校の星陵高校の部訓の1つと聞きました。

今、2年生に進級し、新しい気持ちでゼロからスタートできる絶好のチャンスです。そして自分を変えることのできるチャンスです。

たとえば、1年生のときはあいさつを大きな声でできなかったとか、忘れ物が多かったとか、家庭学習の時間が少なかったとか、今まで「足りなかった自分」や「弱い自分」がいたはずで。それを変えて、新しい自分が出発できるチャンスなのです。

しかし、だまっけていても何も変わりません。意識して自分を変えていかなくては、何も変わりません。心のもち方が大切です。いかに環境や刺激があってもそれを敏感にうけてとる感性が必要です。自分の意識が変わりさえすればしめたものです。それをがんばって習慣化するのです。そうすればいい結果が自然にでるものです。

松井選手のその時の活躍は、きっとこの部訓の教えからもきていると思います。『失敗をおそれずに可能性に挑戦』しながら、自分をどんどんよい方向に変えてほしいものです。

学年担当から「学級・学年」ということについてのお願い

『学級・学年』ということについての考え方について少しお願いがあります。

学年・学級というのは学習の場であり、生活の場でもあります。集団の生活というのは、わがままは通りません。一人一人の特技を生かし、一人一人の力の結集したとき、その集団が楽しく、またその生活が充実したものになるのです。

2年生彩虹学年は単学級でクラス替えがありません。もしかしたら、この人とはずっと一緒のクラスでもいけれど、あの人とはまた同じクラスで一緒になって少し嫌だなと思っている人もいるかもしれません。もっと言えば、この学年・学級担当の先生はなんか合わないと思っている人もいるかもしれません。しかし、人間が生きていく過程で、好きな者だけが集まって生活をしていくということはないのです。就職をするとき、好きな人だけ集めて就職はできません。大なり小なり、我慢をしたり、譲ったりしながら、生きていくのが人間の定めなのです。だとしたら、自分の所属した集団を楽しい集団にしていくほうがよいとは思いませんか。

自分だけよければと考える人が一人でもいたら、友だちなんかいないとしらける人が一人でもいたら、住み心地のよい集団はできません。

お互いに相手のよいところを見つけながら、楽しい学年・学級にして、満足のいく1年間にしたいのです。そのような環境は作るものです。環境はあるものではありません。あなた自身が学年・学級の環境なのです。

